「画像認識特論」(第11回):課題3

犬と猫のデータセット演習用 Jupyter Notebook ファイル

(TransferCNN. ipynb) をまねて学習済み VGG19、ResNet などのモデルのファインチューニングをすることで犬と猫のデータセットを認識する code を作成してください。学習用データの水増しがありとなしを用いるとき学習した犬と猫の認識モデルにおいて、テスト用(val フォールダーの中の画像) データの認識結果を比較してください。

提出〆切:2024年7月10日(水)

- 1) Jupyter Notebook で作成し、それぞれのコードについて簡単な説明を加えてください
- 2) 一部の画像と認識ラベルを表示してください。
- 3) 考察や自分の考え方を簡単に纏めてください。